



大津小で複式教育研究大会



9月14日、大津小学校で平成24年度十勝管内へき地・複式教育研究大会（兼豊頃町複式教育振興会研究会・大津小学校ミニ公開研究会）が開催されました。

同小学校の研究主題は「自ら学び、自ら考える子どもの育成～育てたい力を明らかにした学習指導を通して～」とされ、今回の公開授業は、国語の授業を通じて「もっと調べてみたい」「自分でやってみたい」という心を育て、子どもたちが主体的に学習することを目標としたもので、3クラスの授業が公開されました。

子どもたちは互いに話し合いながら、積極的に授業に参加していました。

大津波を想定し防災訓練



8月30日、平成24年度北海道防災訓練の一環として実践的な情報伝達および住民避難訓練が実施されました。

本訓練は釧路沖を震源とするM8.0以上の地震が発生し、北海道太平洋沿岸中部に大津波警報が発令されたこと想定して行われました。

役場庁舎では災害対策本部を設置して、情報伝達訓練が行われ、大津地区では児童や高齢者らが6kmほど離れた安全な高台へ避難しました。また、市街地では老人会「日の出会」（山田久利会長）が参加し、会員有志が一人暮らしの会員らに声を掛けバスで避難しました。避難終了後に築山の見学会が行われるなど、有意義な訓練になりました。

豊中ソフトボール部全国出場報告



8月30日、豊頃中学校ソフトボール部の皆さんが役場応接室を訪れ、栃木県那須塩原市で行われた全国中学校体育大会ソフトボール大会の出場報告を行いました。

主将の島小夏さんが「2回戦で負けてしまったのは悔しいですが、しっかり力を出せました。私たち3年生は、最後の試合になってしまいましたが、これからは後輩のみんなに頑張ってもらいたいです」と話すと、宮口町長は「強いチームをみて、勉強になったと思います。周りの人の応援のおかげもありますが、勝ったのは皆さんの実力です」と選手たちの労をねぎらいました。

大津バスケット少年団全道出場報告



8月23日、大津バスケット少年団の代表者が役場応接室を訪れ、苫小牧市で開催された第33回北海道ミニバスケットボール夏季交歓大会の出場報告を行いました。

大会はリーグ戦方式で、結果は2勝2負と健闘。大会当日は他チームの選手が暑さで倒れるなど、大津の選手には過酷な条件でしたが、しっかり戦い抜きました。

キャプテンの岡戸梨乃さんが「たくさん強いチームと試合をして課題が見えたので、克服していきたいです」と話すと、菅原教育長は「いい経験をしてきたと思います。これからも期待しています」と話しました。

アイシンものづくり出前講座



9月18日、える夢館はるにれホールで、町内小学5年生を対象に「アイシンものづくり出前講座」（主催：アイシン精機㈱、協力：エフティテクノ㈱）が行われました。

当日は子どもたちがミニ四駆を作成。初めて作る子どももいましたがアイシン精機、エフティテクノの社員の方々の指導を受けながら、一生懸命取り組んでいました。

完成すると早速、デモ走行でタイム計測。タイムが遅いと、ギアを変えたり、グリスを塗ったり改善を加えながら、ミニ四駆をより早く走らせるための工夫を通して物作りの楽しさを学んでいました。

アイシン精機社員が農業実習体験



アイシン精機㈱（本社～愛知県刈谷市）の社員7人が町内の農家に宿泊し、農作業や農村での生活を体験しました。

この農業体験交流事業は1995年に始まり、今回で16回目になります。

一行は9月14日に来町し、研修先の農家に宿泊。農家の指導を受けながら、じゃがいもの選別や搾乳、牛の世話などの作業を体験したほか、「とよころ産業まつり」の準備手伝いなどを行いました。

17日に行われたさよならパーティーでは、「貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました」とお世話になった農家の方との別れを惜しんでいました。

ハート音楽院アンサンブルコンサート



8月27日、える夢館はるにれホールで、平成24年度幼児芸術鑑賞会・ハート音楽院アンサンブルコンサートが行われました。

ハンマードルシマー奏者の小松崎健さん、声楽家の成田林通子さんをゲストに迎え、歌に演奏にと子どもたちも一緒に楽しみました。

曲の合間に次に演奏する楽器の説明をしたり、「千昌夫」の曲に合わせて体操をしたりと工夫が凝らされていました。

「大きな古時計」や、アニメ『天空の城ラピュタ』の「君をのせて」のほか、「レンツサーカスの思い出」の演奏では曲に合わせて木琴の早弾きが披露されるなど、会場は大いに盛り上がっていました。

おかえり！カルテットスピリタス



8月25日、える夢館はるにれホールで、カルテットスピリタスコンサートが行われました。

当日は200人ほどが来場し、立ち見が出るほどの大盛況でした。

今回は3回目の来町で、過去2回は町教育委員会が招いていましたが、今回の公演は町民有志の実行委員会（由水聖美実行委員長）の招きで来町が実現しました。軽快なトークで笑いを誘いつつ、サクソフォンのために作曲された格調高い曲から「森のクマさん」などのポピュラーソングまで幅広く演奏。

豊頃中学校吹奏楽部との合同演奏では、プログラム曲のほか、「夏祭り」を特別演奏し、会場は歓声に包まれていました。

